

《久喜特別支援学校の活性化・特色化方針》

種別	知的障害	学部・学科	小学部・中学部・高等部	R7.5.1 児童・生徒数	(男) 178 名 (女) 68 名	計 246 名
アクセス	JR 宇都宮線/東武伊勢崎線「久喜駅」西口 より 朝日バス「菖蒲仲橋」行で約 15 分 バス停「高木病院」下車し徒歩 5 分					
＜教育課程等＞						
○開校 41 年目の知的障害を有する児童生徒を対象とした特別支援学校。 ○学校教育目標が昨年度より「あふれる笑顔 仲間とともに 未来へはばたく」となりました。 ○小学部・中学部・高等部には、一般学級と重複学級の 2 種類の課程があり、教科によりクラスを越え、一人一人の課題や習熟度に応じた学習グループを編成して授業を実施しています。 【各学部の目標】 ・小学部低学年は、自分から身の回りのことに取り組むことなどです。 ・小学部高学年は、生活に見通しを持ち自分で考えて行動することなどです。 ・中学部は、基本的生活習慣の確立を図ることなどです。 ・高等部は、基本的生活習慣の確立に努め、健康で安全な生活を送ることなどです。						
＜学校行事・部活動＞						
○5 月の運動会、12 月の学習発表会「いちようまつり」、1 月の「クッキーバザール」を中心に、日頃の学習成果を保護者等の方々に発表します。 ○高等部部活動は運動部、ダンス、太鼓、音楽、美術の 5 種の中から選択し、技術の向上や楽しむことを目的として取り組んでいます。 ○社会体験学習や宿泊学習では、校外での学習を充実させるために、事前学習や事後学習についても充実するように工夫しています。 ○宿泊学習を実施する学年 【小学部】林間学校(小 5)、修学旅行(小 6) 【中学部】校外集団宿泊学習(中 2)、修学旅行(中 3) 【高等部】校外集団宿泊学習(高 1,2)、修学旅行(高 3)						
＜家庭・地域との連携＞						
○地域の方々に学校説明会（年 2 回）の実施し、学校について知っていただく機会を行っています。 ○教育支援プラン A・BⅠ・BⅡを活用して、保護者との個別面談（年 3 回）を行っています。 ○地域の方に「学校支援ボランティア」として、児童生徒の学習や学校行事のサポートの協力をいただいています。学生ボランティアも活躍しています。 ○各学部が学校間交流を実施し、地域の児童生徒との交流を積極的に行っています。 小学部：久喜市立清久小学校 中学部：久喜市立南中学校 高等部：県立誠和福祉高等学校 ○児童生徒の健やかな成長のために、教育・福祉・医療など関係する機関とも連携しています。						
＜進路＞						
○令和 6 年度の高等部進路状況として、企業就労が約 1 割、福祉施設等の利用が約 9 割となっています。 ○生徒の適性や希望に応じた進路保障を実現するため、本人、保護者と共通理解を図りながらきめ細やかな進路指導を行っています。 ○進路説明会を実施し、小学部から高等部の保護者対象に進路指導やキャリア教育についての理解を進めています。						

久喜特別支援学校 児童生徒の成長物語

学校教育目標

「あふれる笑顔 仲間とともに 未来へはばたく」

「あふれる笑顔」 元気な心と身体で一人一人が笑顔で毎日登校できることを目指します。

「仲間とともに」 人との関りの中で友だちとともに学ぶ楽しさを味わい、育ち合うことを目指します。

「未来へはばたく」 意欲的に社会参加する土台を培い「自分らしく」卒業後の社会で生きていく姿を目指します。

目指す学校像

「自分らしく自立と社会参加できる力を育むために、一人一人が自信を付けて、仲間と認め合い、笑顔あふれる学校」

- ★重点目標★
- ①学習指導要領を踏まえ、児童生徒が「できた・わかった」を感じられる授業づくりと教育課程の改善
 - ②保護者や地域の関係機関との信頼関係を築き、児童生徒達の成長とともに育むための学校づくり
 - ③学校にかかわる全ての人がともに笑顔で安心安全に学校生活が送れる環境づくり



ライフキャリア



ワークキャリア

働くこと、
社会の一員
としての
やりがい

自分らしく
生きる！

小学部での6年間



「意欲」と「自信」を育む

「できる」「わかる」
喜びを育む

ほめて育てる



「安心」「安全」な
学校生活を送る

中学部での3年間



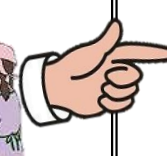
基本的な生活習慣の確立

コミュニケーション力 UP
「応じる」「伝える」「関わる」

高等部での3年間

続ける力、働く力
(健康な体と持続力)

基礎知識、考える力
見通しを持つ力



小学部低学年

- ・自分から身のまわりのことに取り組もう。
- ・元気に遊んで丈夫な体をつくろう。
- ・好きなことをたくさんみつけよう。
- ・身近な人と関係を深め、安心して自分の気持ちをあらわそう。



小学部高学年

- ・生活に見通しを持ち自分で考えて行動しよう。
- ・意欲的に体を動かして活動しよう。
- ・好きなことをふやいろいろな場面で楽しさを表現しよう。
- ・人とのやりとりの中で思いをつたえよう。



中学部

- ・基本的生活習慣の確立を図る。
- ・健康な体をつくり、体力の向上を図る。
- ・基礎的な知識を身につけ、自分で考える力や見通せる力を育てる。
- ・自分の気持ちや要求を表現する力を育て、人との関わりを広げる。



高等部

- ・基本的生活習慣の確立し、健康で安全な生活を送る。
- ・興味関心や生活経験の拡大を図る。
- ・より良い人間関係の育成に努める。
- ・将来の社会生活、職業生活に必要な基礎的、基本的な能力や態度を身につける。

